

適切なアプリケーション に適切なクラウドを

有数のソーシャル・メディア・プラットフォームが、クラウドコンピューティングの長期戦略パートナーとして Akamai を選択



エッジでワークロードを実行



エグレス (出方向の通信)
コストを削減



長期的なビジョンを実現



さらなる強みを求める業界リーダー

ダウンタイムゼロとリアルタイム体験に対する消費者とユーザーの期待に応えようとする企業が増えており、そのような企業はデータ集約型のエッジネイティブアプリケーションを最適化するためにクラウドコンピューティングの利用方法を進化させ続けています。最近では、メディアおよびエンターテインメント企業がエッジでクラウド・コンピューティング・リソースを活用することによってクラウド戦略をさらに最新化しています。これにより、エッジネイティブアプリケーションを利用した体験を、より効果的かつ効率的に提供できるようになります。

Forrester Consulting の調査 (英語版のみ) では、次のことが浮き彫りになりました。「調査に回答したメディア企業の 98% が今後 12 か月以内にワークロードの大部分をクラウドネイティブにしたいと考えており、最適な分散クラウド・プラットフォーム・パートナーを見つけることが不可欠となっています。IT リーダーによると、そのようなパートナーに求められる最も重要な要件は、クラウドからエッジに展開して実行する能力です」

これは、業界を前進させながら継続的にイノベーションを起こしている人気ソーシャル・メディア・プラットフォームにも当てはまります。数十億人のユーザーにリーチしている同社は、リアルタイムのデジタル体験を最適な形で提供できるようにするために、定期的に機能とインフラを強化しています。ユーザーはパーソナライズされた完璧な体験を求めているため、Akamai はこのプラットフォームプロバイダーがクラウド・コンピューティング・ワークロードをエッジまで拡張できるようにしました。これにより、同プロバイダーは次世代のインタラクティブなソーシャル体験を提供できるようになりました。



Leading Social
Media Platform

業種

メディア & エンターテインメント

ソリューション

クラウドコンピューティング

時代を先取りしたクラウドの力を融合

クラウドネイティブ業界の先駆者であるこのソーシャル・メディア・プラットフォーム・プロバイダーは、最新世代のユーザーを満足させるために、常に限界を押し広げています。同社は、より多くのサブスクライバーにリーチしてそれを維持することを追求し、デジタル体験の新たな基準を確立し続けるなかで、信頼できるパートナーとして Akamai を選択しました。クラウドコンピューティングをエッジまで拡張するという Akamai のビジョンに注目したこのプロバイダーは、次の進化を実現する方法を見つけたと確信しました。

これは当然の成り行きでした。Forrester Consulting の調査（英語版のみ）によると、パーソナライズはメディアおよびエンターテインメントプロバイダーにとってワークロードの最大の課題です。さらに、Akamai の調査（英語版のみ）によると、「メディアおよびエンターテインメント業界の IT リーダーの 5 人に 4 人が、グローバルにスケーリングできることが重要または極めて重要であると述べており、多国籍メディア企業は世界中の視聴者の近くにいる必要があることを強調しています」。同じ Forrester の調査では、60% のメディアおよびエンターテインメントプロバイダーが、エッジコンピューティングによって顧客体験が向上すると回答しています。

そのビジョンを実現するために、このソーシャルメディア企業はクラウド・コンピューティング・リソースをエッジにシフトする必要がありました。同社はコンピューティングインフラを提供できる多数のクラウドプロバイダーと連携していましたが、同社のプラットフォームは一元化されているため、新興市場にリーチする上で地域的な課題や困難が生じていました。

そして、選択肢を評価したところ、エッジネイティブアプリケーション向けのソリューションを提供する唯一のプロバイダーとして Akamai が際立っていることがわかりました。Akamai は、他のプロバイダーよりも広い地域でインフラを提供しており、コアとエッジでクラウド・コンピューティング・リソースを提供します。また、地域の嗜好を満たすように設計された低レイテンシーのデータ集約型アプリケーションを稼働させて、グローバルにスケーリングできるようにします。

ワークロードをエッジに移行

この Akamai のお客様は、エッジにいるということの戦略的価値をすでに把握しています。ワークロードをエッジに移行し、エッジキャパシティを管理する独自のプラットフォームの構築に取り組んでいます。これは、メディアおよびエンターテインメント業界の IT リーダーに対して行われた Akamai の調査で得られた次の結果と一致しています。

- 88% が、複数の地域で実行する必要があるワークロードを 6 つ以上所有している
- 82% が、エッジで実行しているワークロードを 6 つ以上所有している
- 65% が、複数の法域で実行する必要があるワークロードを 6 つ以上所有している



このプラットフォームプロバイダーは、強力なエッジキャパシティと広範なビジョンを持つパートナーを獲得しました。また、Akamai のコンテンツ・デリバリー・ネットワーク (CDN) で実現される機能を上回る高度な機能を獲得し、競争力の高いエグレスコストで、プラットフォーム全体で効率的にトラフィックを移動できるようになりました。

Akamai は、次の 2 つのユースケースに重点を置いた 3 か月間のパイロットプログラムを通じて、このお客様にエッジコンピューティング機能を実証しました。

- ・ 従来の CDN サービスではサポートされていないテクノロジーを使用し、革新的な方法で低レイテンシーのストリーミングにアプローチする
- ・ エッジでのトランスコーディングにより、ユーザー生成コンテンツの高速ターンアラウンドを実現する (たとえば、ユーザーが動画をアップロードすると、プロバイダーはより迅速かつ効率的に動画をトランスコードし、ユーザーにプッシュバックできる)

このパイロットプログラムでは、Akamai のクラウドコンピューティング機能により、このグローバルなソーシャル・メディア・プラットフォーム・プロバイダーが必要とする耐障害性とスケーラビリティが提供されることが実証されました。同時に、Akamai が提供する 24 時間体制の専用優先サポートがお客様に評価されました。

自信を持って、エッジに関する取り組みを継続

このパイロットプログラムの成功とパートナーシップに基づいて、このソーシャル・メディア・プラットフォーム・プロバイダーは Akamai 上で WebRTC ワークロードをスピンアップしました。WebRTC は高速化とリアルタイム機能を実現しますが、数十億人のユーザーにサービスを提供する一対多のプラットフォーム向けには構築されていません。Akamai は、同プロバイダーが高品質で低レイテンシーの動画を世界中のユーザーに配信し続けながら、スケーリングできるようにします。

現在、このプラットフォームプロバイダーは、クラウドコンピューティング機能と追加のエッジロケーションを活用するための新しい方法を模索しています。この有名企業は、クラウドプロバイダーから頻繁にアプローチを受けています。また、Akamai は同社のテクノロジー基準の高さを承知しています。そのため、Akamai はエッジに関する継続的な取り組みにおいて長期戦略パートナーであることに大きな喜びを感じています。